



株式会社オーケーウェブ
2026年6月期 第2四半期 決算補足資料

2026年2月13日作成

2026年6月期（第27期）第2四半期 決算概要



主な出来事・取り組み

- 2025年10月1日に株式会社メディアリメイク(以下MR社) の全株式を取得し連結子会社化。当第2四半期より連結開始。
- GRATICA、コミュニティ（OKWAVE Plus、OKWAVE）ともにサービスの価値の見直しを行い、abc株式会社への発注含む新機能開発や新サービスパッケージの提案に着手。
引き続きコスト削減はしつつも、必要な投資を実行していくフェーズに移行。
- メンバークラス～幹部クラスまで幅広く、従業員の積極採用を開始。

BS（貸借対照表）

- 当四期末現預金残高 571百万円 事業成長のための資金を確保・維持。
- のれん未償却残高 87百万円 前年度末から13百万円増。MR社の新規連結による増加。
- 当四期末純資産残高 518百万円 自己資本比率25.8%。

PL（損益計算書）

- 売上高は前年同期に比べ36百万円増の134百万円を計上。MR社の新規連結及びabc社のwebプロモーション業務が売上増加に寄与。
注力しているGRATICAは高単価顧客の獲得により前年同期を上回る着地。
- 総コスト（売上原価・販管費）は、前年同期に比べ34百万円増の214百万円を計上。
再成長のための人材採用、MR社のM&A取得関連費用が増加の主な要因。

連結BS（資産）

(単位：千円)	2025年6月30日	2025年12月31日	増減
	前年度末	当第2四半期末	
流動資産	580,087	681,549	+101,462
(主な増減項目)			
現金及び預金	542,309	571,503	+29,194
売掛金	16,132	31,125	+14,993
その他	10,546	66,894	+56,348
固定資産	1,145,243	1,156,080	+10,837
有形固定資産	0	61	+61
無形固定資産	76,492	89,574	+13,082
(主な増減項目)			
のれん	73,820	87,622	+13,802
投資その他の資産	1,068,751	1,066,444	△2,307
資産合計	1,725,331	1,837,630	+112,299

営業CF △180百万円 営業赤字、前受金の減少等
 投資CF △26百万円 子会社の取得
 財務CF +235百万円 増資
Cash増減 +29百万円

新規連結子会社の取得に伴うのれんの発生

連結BS（負債・純資産）

	2025年6月30日	2025年12月31日	
(単位：千円)	前年度末	当第2四半期末	増減
流動負債	1,324,813	1,306,555	△18,258
(主な増減項目)			
前受金	67,125	55,612	△11,513
未払金及び未払費用	220,068	214,501	△5,567
固定負債	28,000	12,320	△15,680
(主な増減項目)			
長期前受金	28,000	12,320	△15,680
負債合計	1,352,813	1,318,875	△33,938
株主資本合計	336,927	484,821	+147,894
その他の包括利益累計額	-11,027	-10,424	+603
新株予約権	46,618	44,357	△2,261
純資産合計	372,517	518,754	+146,237
負債純資産合計	1,725,331	1,837,630	+112,299

abc社に対するWebプロモーション業務の
提供が順調に進行

年間契約の役務提供を順調に消化

増資による資本金等の増加 +236百万円
中間純損失の計上 △89百万円

連結PL（第2四半期累計期間）

(単位：千円)	2025年6月期	2026年6月期	増減
	前第2四半期	当第2四半期	
売上高	98,705	134,751	+36,046
売上原価	63,163	62,933	△230
売上総利益	35,541	71,818	+36,277
販管費	117,314	151,824	+34,510
営業利益	△81,773	△80,006	+1,767
営業外収益	5,026	698	△4,328
営業外費用	5,140	7,541	+2,401
経常利益	△81,887	△86,849	△4,962
特別利益	4,000	2,144	△1,856
特別損失	1,403	-	△1,403
中間利益	△79,960	△89,701	△9,741

MR社の新規連結及びabc社へのwebプロモーション業務が寄与

再成長のための人材採用 及び
M&A取得関連費用の計上による増加

係争中の株主代表訴訟に伴う弁護士報酬等を計上

営業外損益及び特別損益の影響（前年同期比）で
中間損失幅が9百万円拡大（悪化）